

## 7月20日(月) チャールストンに到着しました！

7月20日～7月30日、本校は、米国サウスカロライナ州チャールストン市で連携校の生徒と共に研修を行います。現在、6名の生徒がチャールストン市を訪れています。滞在中は、100年以上の歴史を持つ女子高の Ashley Hall 校と連携し、日米の生徒が共同で「女性のグローバルなキャリアデザインに対する課題解決プロジェクト」の共同研究を行います。



[出発前にパチリ]



[チャールストン空港に到着]  
10日間共同生活を送る現地の高校生の  
出迎えを受けました。

### 【7/20(月) 成田空港からチャールストン空港へ】

7月20日、生徒6名と教員3名が成田空港を出発しました。出発前の18日に行った結団式では、今回研修に参加する生徒が、以下の決意表明を行いました。

「楽しみにしていたアメリカ研修への出発が、ついに明後日となりました。この研修では、自分からアクションすること・意見を発信すること・自主的に行動することを心がけたいと思います。私たち6人は、” find my career pass” という目標を設定し、現地の学生とジェンダーギャップや働くことについてディスカッションをしたり、企業を訪問したりします。異なる文化や歴史を持つ方々と交流し、意見を交わしあうことで、日本にいたるだけでは得られない新たな発見ができると思います。このような機会に感謝し、充実した研修にしたいです。」

成田空港からイリノイ州のシカゴ空港を経由し、約14時間をかけて、チャールストン空港に到着しました。

### 【1日目 Ashley Hall 校の生徒達と】

この研修で「女性のグローバルなキャリアデザイン」に関して、共同で研究を行う Ashley Hall 校の生徒たちと歓談中です。

Ashley Hall 校は、1909年にサウスカロライナ州唯一の女子高として設立され、各界で活躍する人材を輩出してきました。Pre-school (ages 2-4・ここのみ共学)、Kindergarten、Lower School、Intermediate School、Upper School が一つのキャンパス内にあり、約700名の在校生が学んでいます。



[Ashley Hall 校の生徒達とのオリエンテーション]





[講義を聴く生徒達]



[ミーティングの様子]

## 【2日目 講義とミーティング】

早速、Ashley Hall 校の先生による講義が始まりました。最初は緊張のため、英語を聞き取ることだけに集中しがちでしたが、「自分からアクションする、意見を発信する」という決意の下、本校の生徒たちも徐々に発言するようになってきています。

必要があればすぐに集まり、みんなで意見を交換するミーティングが始まります。

この貴重な環境の中、Ashley Hall 校の生徒たちと共同で「女性のグローバルなキャリアデザイン」についての研究を行います。アメリカで学ぶ生徒たちはどのような考えを持っているのか、日本で学んできたことをどのように伝えるか、どのような意見が交わされるのか、これからの活動がとても楽しみです。

## こんなところで学んでいます！ ～ Ashley Hall 校 ～

今回お世話になる Ashley Hall 校には、1800 年代に建てられた校舎が点在しています。



[本部館]



[重厚な家具が並び室内]



[Ashley Hall 校のシェルハウス]

『風と共に去りぬ』のレット・バトラーのモデルとなった人物の子どもの一人が Ashley Hall 校の創立者の一人であり、その一家が住んでいたというお屋敷が、本部館として使われています。

1800 年代に建てられた建物の一つであるシェルハウスは、壁一面が貝殻で飾られた優美な外観。在校生の中でも高校 3 年生だけが使える特別な校舎です。

2015 年夏、アメリカでの研修がついに始まりました。これから Ashley Hall 校の生徒達と交流し、共同で課題に取り組むことで、国際的視野を身に付け、実り豊かな研修期間を過ごしたいと思います。